

a, s を実数とする. 初項 s , 公差 s の等差数列を $\{x_n\}$ とし, 初項 as , 公差 as の等差数列を $\{y_n\}$ とする. 次の問いに答えよ.

- (1) 数列 $\{x_n\}$ の一般項を求めよ.
- (2) N 個の値 x_1, x_2, \dots, x_N からなるデータの平均値と分散を求めよ.
- (3) $2N$ 個の値 $x_1, x_2, \dots, x_N, y_1, y_2, \dots, y_N$ からなるデータの平均値と分散を求めよ.

(26 宇都宮大学 データサイエンス経営学部 (理系・文系) 4 B)

【答】

(1) $x_n = sn$

(2) (平均値) $= \frac{s(N+1)}{2}$, (分散) $= \frac{s^2(N+1)(N-1)}{12}$

(3) (平均値) $= \frac{(a+1)s(N+1)}{4}$, (分散) $= \frac{s^2}{48}(N+1)\{(5a^2-6a+5)N-(a^2-6a+1)\}$

【解答】

- (1) 数列 $\{x_n\}$ は初項 s , 公差 s の等差数列であるから, 一般項 x_n は

$$x_n = s + (n-1)s = sn \quad \dots\dots(\text{答})$$

である.

- (2) N 個の値 x_1, x_2, \dots, x_N からなるデータの平均値 \bar{x} は

$$\bar{x} = \frac{1}{N} \sum_{n=1}^N (sn) = \frac{s}{N} \cdot \frac{N(N+1)}{2} = \frac{s(N+1)}{2} \quad \dots\dots(\text{答})$$

であり, 分散 s_x^2 は

$$\begin{aligned} s_x^2 &= \overline{x^2} - \bar{x}^2 = \frac{1}{N} \sum_{n=1}^N (sn)^2 - \bar{x}^2 \\ &= \frac{s^2}{N} \frac{N(N+1)(2N+1)}{6} - \left\{ \frac{s(N+1)}{2} \right\}^2 \\ &= \frac{2s^2(N+1)(2N+1) - 3s^3(N+1)^2}{12} \\ &= \frac{s^2(N+1)(N-1)}{12} \quad \dots\dots(\text{答}) \end{aligned}$$

である.

- (3) 数列 $\{y_n\}$ は初項 as , 公差 as の等差数列であるから, 一般項 y_n は

$$y_n = as + (n-1)as = asn$$

である.

$2N$ 個の値 $x_1, x_2, \dots, x_N, y_1, y_2, \dots, y_N$ からなるデータの平均値は

$$\begin{aligned} (\text{平均値}) &= \frac{1}{2N} \sum_{n=1}^N (sn + asn) = \frac{(a+1)s}{2N} \cdot \frac{N(N+1)}{2} \\ &= \frac{(a+1)s(N+1)}{4} \quad \dots\dots(\text{答}) \end{aligned}$$

であり, 分散は

$$\begin{aligned} (\text{分散}) &= \frac{1}{2N} \sum_{n=1}^N \{(sn)^2 + (asn)^2\} - \left\{ \frac{(a+1)s(N+1)}{4} \right\}^2 \\ &= \frac{(a^2+1)s^2}{2N} \cdot \frac{N(N+1)(2N+1)}{6} - \frac{(a+1)^2 s^2 (N+1)^2}{16} \\ &= \frac{s^2(N+1)}{48} \{4(a^2+1)(2N+1) - 3(a^2+2a+1)(N+1)\} \\ &= \frac{s^2}{48} (N+1) \{(5a^2-6a+5)N - (a^2-6a+1)\} \quad \dots\dots(\text{答}) \end{aligned}$$

である.